

センター南クリニック

患者さん 応援 コンサート

2015.10.21(wed)

15:00 開場 / 15:30 開演

TICKET : ¥4000

難病と闘いながら歌う女性歌手3人と応援するミュージシャンたちが集まりました。

病気があってもすこやかに毎日を過ごすコツについて語り合いましょう!!

SINGERS

膠原病について ...

私たち歌手3人は難病指定の膠原病（その中のSLE（全身性エリテマトーデス）と強皮症など）に罹患しています。辛い事だけどそのおかげで出会う事ができました。出会いの喜びが苦しみを超える事を皆さんに伝えたいです。



さかもと未明

1989年漫画家デビュー。皮膚感覚からくる官能世界を描いて話題に。その後作家コメンテーター活動をするが2006年に「La magie de l'amour」(24 Jazz Japan)を発売、ジャズシンガーとしての本格デビュー。ウイスバーヴォイスは「モルヒネヴォイス」とよばれ独特の世界観でファンを魅了している。



Kiyomi

静岡県浜松市出身シンガーソングライター。2005年浜松商工会議所青年部主催の新浜松市イメージコンテストにてグランプリ受賞。オリジナル曲を中心にジャズから昭和歌謡まで幅広いレパートリーにてライブ活動をしている。CD「Happy Happy Wedding」全国のCDショップ、ネットにて発売中。



Moruha

16才の時ホリプロタレント。スカウトキャラバンで審査員特別賞を受賞し翌年日本コロンビアから歌手としてデビュー。シングル4枚、アルバム1枚をリリース。2014年Moruhaと改名しジャズを歌い始める。

GUESTS



遠藤 征志 (PIANO)

4歳よりクラシックピアノをはじめる。玉川大学教育学科卒業と同時にプロ活動開始。繊細で豊かな音色、精神性を感じさせる主張のある演奏、才能溢れるオリジナル作品で聴くものを魅了してやまないSEIJI ENDO、今や海外にも活動の枠を広げ、ジャンルを超越した若手Pianist・作曲家として活躍が期待されている。



薮田 瑞穂 (SOPRANO)

兵庫県出身。国立音楽大学声楽科卒業。イタリアのボローニャまた、ニューヨークで研鑽を積む。第五回国際ルーマニアコンクール声楽部門第2位。第43回イタリア声楽コンクール金賞。第22回市川市文化振興財団新人演奏家コンクール優秀賞。最近はブリーダンナとして多くの主演を務める。ベラの舞台の他、コンサート等でも多数出演。藤原歌劇団団員。



桑生 美千佳 (PIANO)

6歳よりピアノの手ほどきをうける。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。ラジオ出演、録音、公開講座、講演などその活動は多岐にわたる。特定非営利活動法人『ハマのJACK』メンバーとしてコンサートやワークショップ企画に関わるなど、豊富な経験をもとに様々な活動を展開している。『未来の巨匠コンサート』オーディション優秀賞(デュオ)、アンサンブルコンクール優秀賞などを受賞。



水橋 孝 (BASS)

日本はもとより、GON MIZUHASHIとして海外ミュージシャンにも評価が高い。そのパッキングの正確さとアドリブにみせる才能が抜群である。ハービー・ハンコックに『日本人で最もソウルフルな男』と評された。現在は自己のトリオ、クワル텟でコンサート活動中。年に1度の「クリスマス・チャリティライヴ」も2014年に17回目を迎えた。その収益金は(財)日本ユニセフへ委ねている。



院長 武田 茂

「センター南クリニック院長ごあいさつ」

皆さん、今日はお集まりくださいありがとうございます。がんや難病の治療は長引き、家族や友人の理解と協力が不可欠です。薬や手術による適切な医療はもちろん大切ですが、それ以上に大切なのが愛です。病気にならないのが一番ですが、病気を抱えながらも幸福でいることはできます。それを可能にするのが愛です。今日の皆さんの交流が、患者さんやご家族の気持ちを明るくすることを心から願います」